



三井化学（株）大牟田工場工場運営方針

当工場は、1912年に石炭化学から操業を開始した歴史ある工場であり、「有機合成技術をフル活用した特徴ある差別化製品をもった工場」として、①三井化学の事業ポートフォリオ変革のリード役及び②ヘルスケアとフード&パッケージングの全社中核工場 を使命としています。

私たちは、三井化学グループの企業理念、将来像並びに長期経営計画VISION2030に基づき、お客様重視とともに、工場の安全・安定運転に努め、労働安全衛生、保安防災、環境保全に係わるリスクの継続的削減と予防を図り、製品品質の確保、法令ルールの遵守を工場運営の基盤として以下の活動に取り組めます。

活動目的および全般的な到達点である目標を予算書・年間計画書に定め、進捗管理、内部監査、定期的な見直し等の自主活動により工場運営に係る諸マネジメントシステムの継続的な改善を推進します。

- 工場で働く全ての者は、作業起因の事故・労災撲滅の取り組み推進及び有害物との接触リスクの削減対策に努め、更なる『安全基盤の確立と安全文化の醸成』に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、設備・運転トラブル予防、自然災害への対応、顧客満足を追求した取り組み及びヒューマンエラー防止の取り組みに努め、更なる『安全・安定運転の確保並びに品質管理の強化』に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、新增設計画への対応、次世代事業ポートフォリオの変革及びコストダウン計画の推進・コスト管理強化に努め、更なる『工場競争力の強化』に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、工場デザイン最適化、環境諸問題への対応、ステークホルダーに信頼される工場実現、基盤固定資産のスリム化、生産技術高度化に努め、更なる『工場基盤の強化並びに生産・技術のDX推進』に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、用役デザインの推進及び省エネによるGHG削減に努め、更なる『カーボンニュートラル並びにエネルギー戦略』の推進に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、VISION2030の実効性を上げる人材の育成と確保及び生活習慣病リスクの削減に努め、更なる『人材基盤の強化並びに社員と職場の健康推進』に取り組めます。
- 工場で働く全ての者は、30代維新の会メンバーを中心とし、実現に向けたロードマップを策定し、大牟田工場『新グランドデザインの具体化』に取り組めます。

この方針は、三井化学(株)大牟田工場並びに工場内に立地する関係会社の全従業員に周知すると共に、広報や地域社会との交流等を通じて、地域に根ざした活動の推進に活かします。

2022年4月1日

三井化学株式会社大牟田工場
執行役員大牟田工場長

鶴田 智